

第 1 回 東京大学・一橋大学競技会 要項

1. 主 催 一橋大学陸上競技部
2. 参加大学 東京大学 一橋大学
3. 運営協力 東京陸上競技協会 関東学生陸上競技連盟
4. 期 日 令和 2 年 10 月 25 日(土)および 11 月 1 日(日) 雨天決行
5. 場 所 東京大学陸上競技場(競技場コード:134250)
八王子市上柚木公園陸上競技場 (競技場コード:132080)

6. 競技種目

男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、4 ×100mR、4×400mR、棒高跳、走幅跳、三段跳、やり投(800g)、ハンマー投(7.260kg)、円盤投(2.000kg)

女子

800m、1500m、3000m

なお、エントリーに基づき、種目を削除・変更・追加する場合があります。

7. 出場資格 参加大学所属および同大学と日常練習している者で、
2020 年度関東学生陸上競技連盟登録者
および 2020 年度各都道府県陸上競技協会登記登録者

8. 競技方法 競技は 2020 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

9. 申込方法 以下のフォームより行うこと。

<https://goo.gl/forms/PkbLGgrmZYeb7kNI3>

10. その他

- ・計時は電動で行う。
- ・負傷者については、応急処置のみ主催者で行うが、以後の責任は負いかねる。ただし、2020 年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則として スポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。

- ・申込後の選手の変更は原則として認めない。
- ・当日エントリーは認めない。
- ・その他、何かあれば、下記の連絡先まで連絡すること。

11. 連絡先東京大学陸上運動部 大会総務 道岡聖

携帯:080-6805-0499

E-mail:uttf.michioka@gmail.com

競技注意事項

1. 規則について

本大会は 2020 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項に基づいて行う。

2. 参加者受付、招集・棄権について

- ・招集には、スタート前の1次コールのみです。1次コールは現地(各種目スタート付近)で行う。
- ・トラック種目に関しては、開始 5-10 分前、フィールド種目に関しては、開始 30 分前に 1 次コールを行います。時間になったら、競技者は速やかにスタート位置、競技ピットに移動すること。
- ・競技者の棄権は、なるべく早く総務まで連絡すること。
- ・召集完了時間に遅れると、当該種目を棄権したものとして処理するので注意すること。

3. アスリートビブスについて

- ・アスリートビブスは各自準備(白地に黒)し、ユニフォームの胸・背部に明瞭につけること。ただし、走幅跳・三段跳・棒高跳の競技者は胸または背だけでも良い。
- ・ゼッケン番号は、プログラムに記載されている番号である。これは、レーン番号や陸連登録番号とは異なるので注意すること。
- ・ただし長距離種目(3000m, 5000m)に出場する選手は各自のレーン番号を確認し、レーン番号をゼッケンの番号とすること。
- ・安全ピン等も、各自で用意すること。
- ・腰ナンバー標識については、主催者側(競技者係)で配布するものをパンツの右側やや後方につけること。

4. 競技について

- ・トラック競技における走路順はプログラム記載通り、フィールド競技における試技順はプログラム記載順で行う。
- ・トラック競技の計時はすべて電気計時(1/100 秒)を用いて行う。
- ・トラック競技について、国際陸連により承認された「1 回目のフライングで失格とする」ルールを適用する。
- ・1500m,5000m ではフィニッシュはコーンの外側で行うこと。
- ・5000m では、必要に応じてバックストレートに給水所を設置する。給水後のコップについては、他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。
- ・フィールド競技では全員 3 回の試技を行い、ベスト 8 を選び、記録順にさらに 3 回行う。出場選

手が8人に満たない場合は、出場選手全員6回試技にて競技を行う。

- 走高跳のバーの上げ方は、別紙「跳躍種目に関する注意事項」の通りとする。
- 三段跳の踏切板の位置は、当日の条件を考慮して決定する。
- 混成競技に出場する競技者は、別紙「混成競技に関する注意事項」を一読すること。
- ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内で所持または使用することは助力とみなし許可しない。

5.用器具について

- 競技に使用する用器具は、すべて主催者側で用意したものを使用すること。

6.個人情報の取り扱いについて

- 競技会の映像・写真・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、競技会運営及び研究協力等の目的で、資料として提供することがある。競技会の映像は、主催者の許可なく、第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
- 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、記録発表をはじめ、競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

7.その他

- 競技運営上、多少の競技日程変更がある場合もある。
- 写真判定の関係上、ゴールライン付近の写真判定室の建物側は常時通行禁止とする。また、選手のフィニッシュが近い時はトラック側についても同様に通行禁止とする。
- 記録証の発行を希望する際は、受付に申し出ること。
- 駐車場が無い場合、車での来場はできない。
- 競技中の事故などによる身体の故障の場合、応急処置は行うがその後の責任は一切負わない。
- 盗難や紛失について、主催者側で預かった物品については一時保管するが、その他の物については一切責任を負わない(遺失物等はアナウンスで管理する)。主催者側で預かったもので競技会終了時に受取人が現れない場合には主催者側で二週間ほど管理する。
- その他、不明な点は大会総務まで問い合わせること。

東京大学陸上運動部 渉外主務 道岡 聖

(携帯電話)080-6805-0499

(PC Mail) uttf.michioka @gmail.com